

海外現地法人四半期調査にみる中国における 我が国現地法人の活動の現況と見通し等

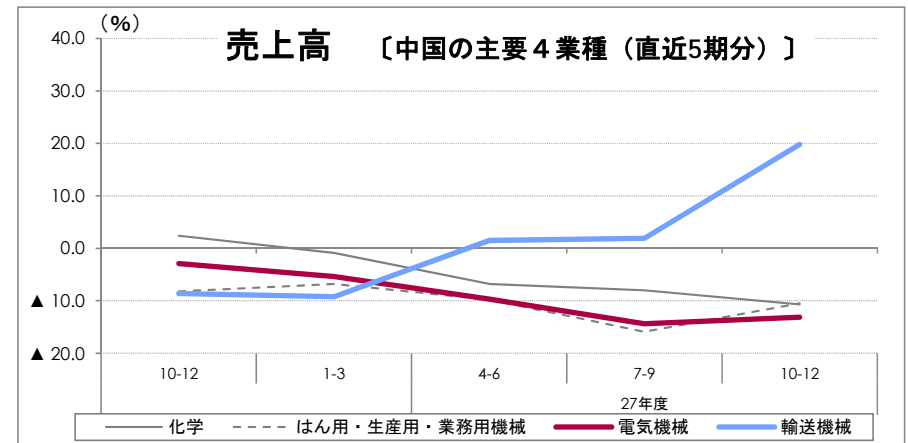
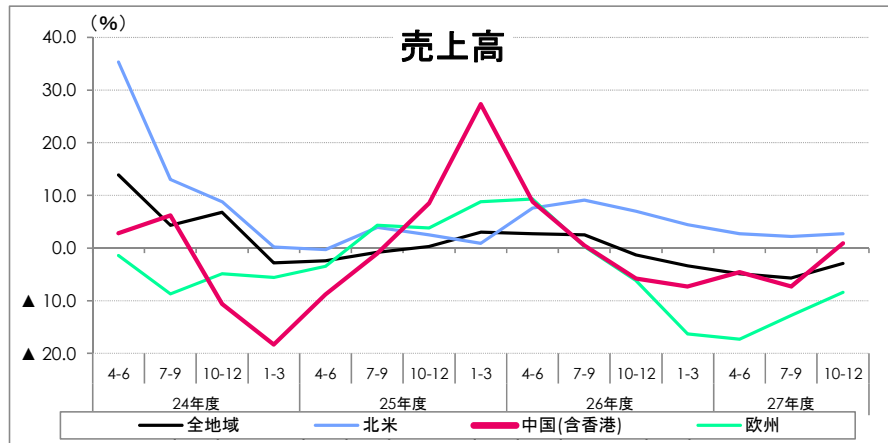
- ※ 中国の調査対象企業数（海外現地法人）は約1,700社。
- ※ 調査時点は平成27年12月末。

平成28年3月25日

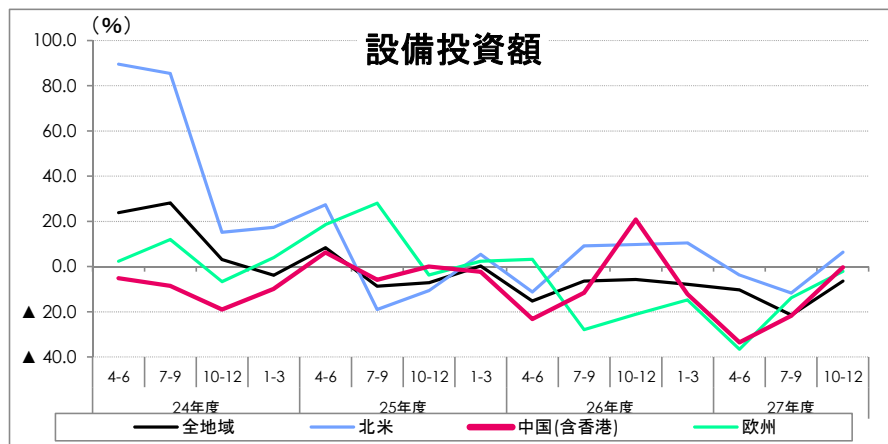
大臣官房調査統計グループ

1 中国における我が国現地法人の近時の動き（全て実績の前年同期比）

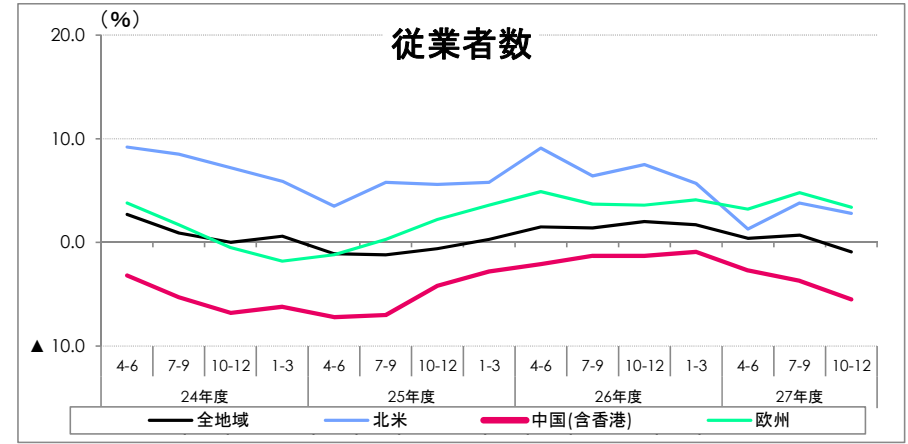
- 業種別の売上高は、小型車向けの減税措置の効果もあったことから輸送機械は増加。これが牽引し、売上高は平成26年7-9月期以来、5期ぶりに増加。
- 一方で、電気機械は6期連続で減少、はん用等機械は7期連続で減少するなど他の業種は減少。



- 設備投資額は4期連続で減少。

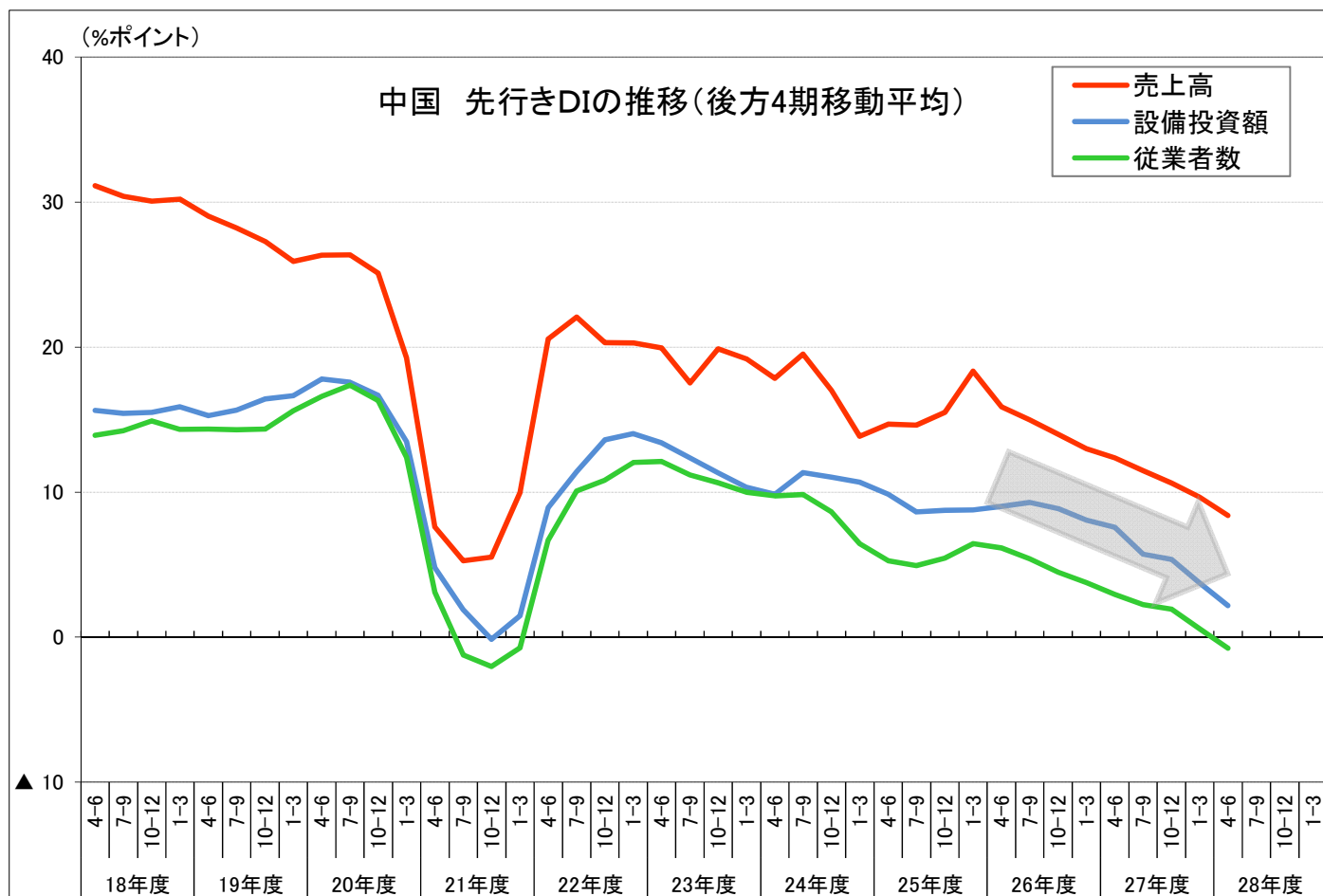


- 従業者数は16期連続で減少。



2 中国の見通し

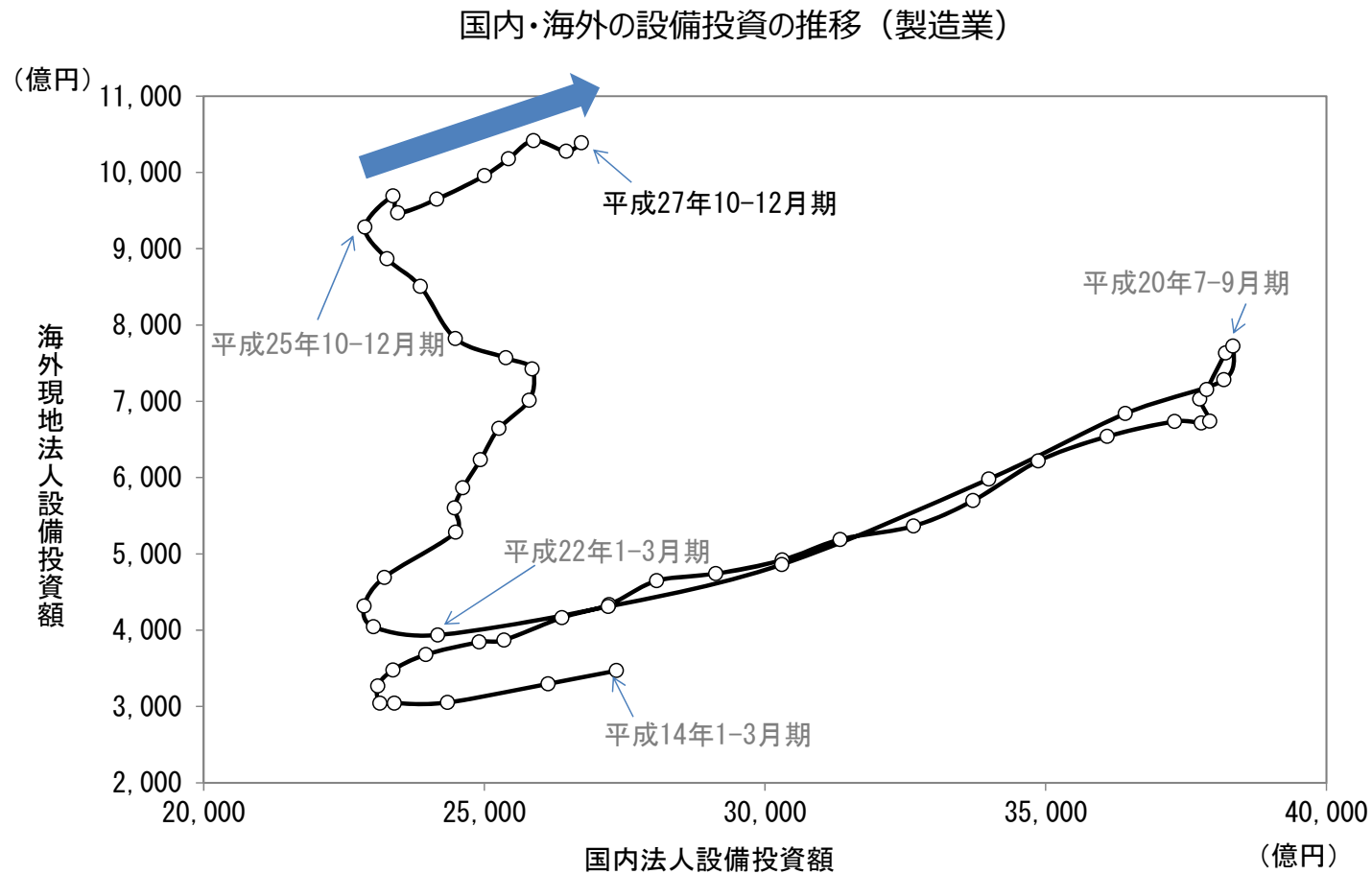
- 先行きDI（平成28年4~6月）について、増加を示す企業の割合が縮小し、悪化傾向。



※ DI = 「前期に比べて増加」と回答した企業の割合 - 「前期に比べて減少」と回答した企業の割合

(参考) 国内投資、海外投資の相関

- 設備投資は平成25年10-12月期以降、国内・海外ともに概ね増加傾向にあり、高い水準を維持。



※ 国内・海外の設備投資額のいずれも後方4期移動平均。

※ 国内法人設備投資額：法人企業統計（財務省）。